

第 5 回有田内山ランドデザイン検討委員会

施策展開の取組み（案）検討資料

現状と課題

人口対策

- 内山地区に保育園がない
- 空家バンクの充実
- 過疎化の進行
- 通りの空洞化

- 滞在型ツーリズム
- パークシェアリング
- 文化財の保護・活用
- 観光地と生活空間のバランス

観光振興

生活利便性の向上

- 車両による速度超過・騒音・振動
- 国道へのアクセス路
- 駐車場の使いにくさ
- 歩道幅が狭い

重点課題

- 住宅用地の確保 現地での再建築不可
- 年間を通じた空家の活用 生活必需品の確保
- 教育施策の検討と情報発信 地域交流スペース
- 子育て世代の定住 新しい産業とプロダクトの創出
- 有田でしか見れない・出来ない体験 雇用の確保
- 伝統的建造物群の活用 クリエイターが集う場
- 観光客が集う場づくり 起業支援

- 雇用のマッチング
- 空き店舗の流動性
- クリエイターが集う場
- 他産地の取組の情報収集

産業振興

1. 心地よい暮らしの実現

～伝統的雰囲気と魅力ある居住環境の形成～

内山地区が有する歴史的景観や生活文化など伝統的な雰囲気を享受し、子どもから高齢者まで誰もが心地よく暮らすことができる居住環境の形成を目指します。

ビジョン

「有田内山、その先へ」

2. 歩く魅力を体感できる内山

～地域の特性を踏まえた交通環境の形成～

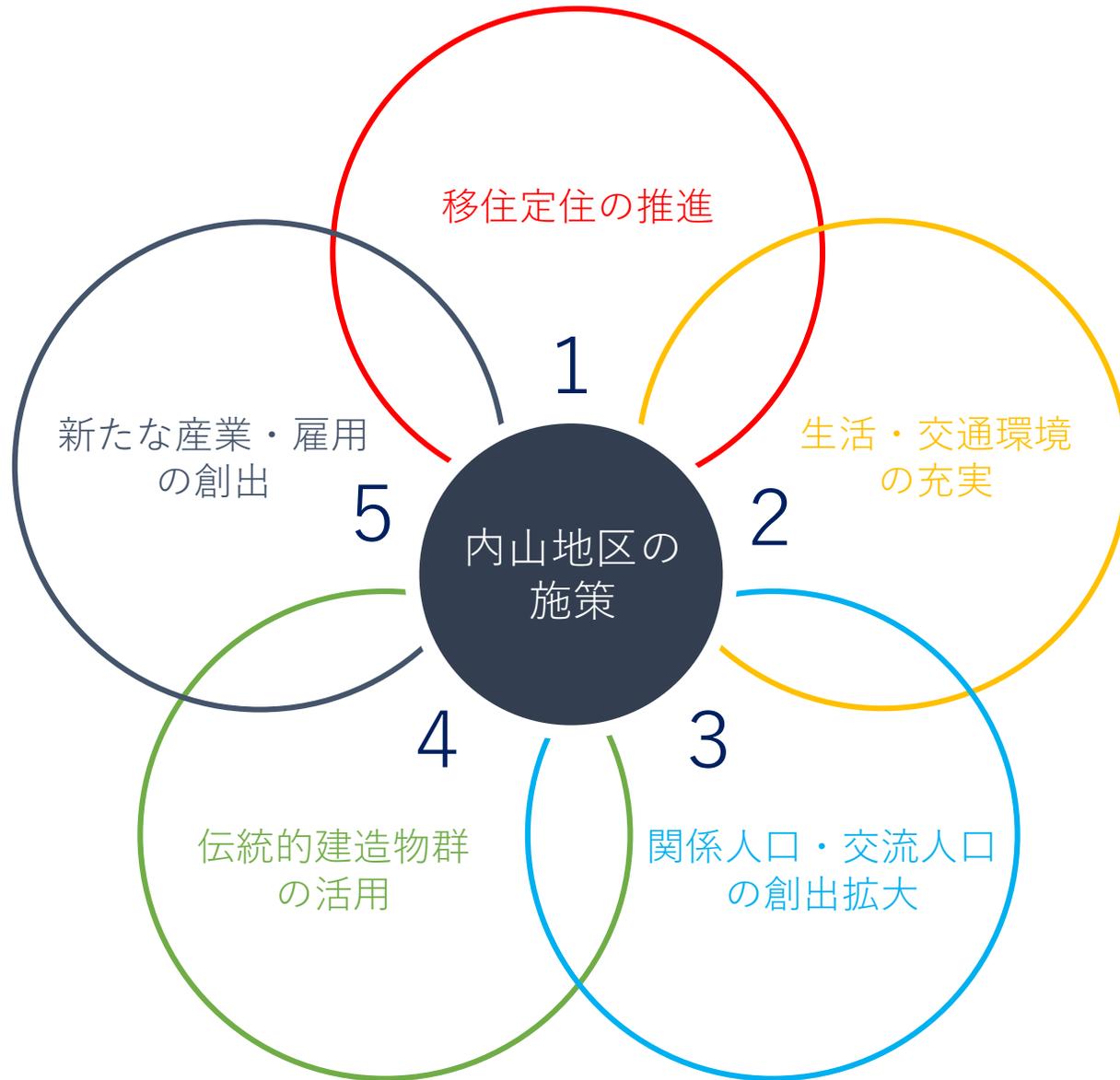
自然や重要伝統的建造物群など貴重な地域資源がある内山地域。ライフスタイルの変化や地域特性を踏まえ、内山の魅力を体感できる交通環境の形成を目指します。

3. 次世代へつなげる活力の創出

～“界隈性”を高める
交流拠点機能の充実とにぎわいづくり～

新産業が芽生え、伝統産業の魅力の最大化を進めながら、地元の人や来訪者も含めた多種多様な人々が往来し、つながり、コミュニティを形成している“界隈性”のある地域を目指します。

施策



施策 1

移住定住の推進

取組み

住みたくなる
受入環境づくり

主な内容

①表・裏通りの空き家などの現況把握

内山地区における空き家などの利活用に関する意向把握を行い、流通可能な物件を洗い出し、活用の促進に向けて取り組んでいきます。

②空き物件情報の提供・発信の充実

空き物件インフォメーションなどで情報を発信する際に、空き物件の状態などのコメントを加え、空き物件を探す方が物件のイメージを持ちやすくなるよう、情報提供・発信に取り組んでいきます。

③住民・NPO・民間事業者・行政が協働したまちづくり

産・民・官の連携などによる空き家・空き地情報の発信、民間事業などを進め、空き家・空き地の利活用を促進していきます。

施策 1

移住定住の推進

取組み

住みたくなる
受入環境づくり

主な内容

④表・裏通りの空き家などの流動化

空き物件インフォメーションをはじめとした情報提供、及び所有者と利用希望者との仲介・流通の仕組みを構築するなど、空き家などの流動化に取り組んでいきます。

⑤未利用地の利活用の推進

未利用地が多数点在する内山地区にて、人口減少の抑制に繋がる分譲地の開発に取り組む事業者の支援及び住宅建築に係る規制緩和に向けて関係機関と検討していきます。

⑥「内山暮らし」を体験できる環境整備

移住後の生活イメージと実際に地域を訪れた際のギャップを埋めるため、内山地区への移住及び二地域居住にステップアップできる環境づくりに取り組んでいきます。

施策 1

移住定住の推進

取組み

住みたくなる
受入環境づくり

主な内容

⑦「内山らしい」特色ある教育環境と 情報発信

内山地区の自然環境・人的環境・文化的環境などを活かした、「内山らしい」学校教育のあり方について検討するとともに、その魅力の情報発信に取り組んでいきます。

⑧暮らしに必要な情報提供の充実

内山地区で暮らすうえで必要となる医療、子育て、教育、交通などの情報を一元的に入手しやすい環境づくりに取り組んでいきます。

施策 2

生活・交通環境
の充実

取組み

安心して暮らせる
地域づくり

主な内容

①安全・安心な暮らしの確保

安全・安心なまちを実現するため、行政、地域、住民がリスク情報を共有し、それぞれの役割を認識しながら、相互連携による災害に強いまちづくりに取り組んでいきます。

②札の辻周辺の地域・交流拠点の整備

地域住民が集って交流ができ、世代を超えた繋がりによる地域コミュニティの醸成を図り、地域力の向上に向けて取り組んでいきます。

③買い物・通院支援サービスの充実

内山地区に居住する方を対象として、デマンド交通を活用した買い物・通院支援サービスの充実を図ります。また、買い物代行サービス及び移動販売など、生活利便性の向上に向けて、関係機関と協議・検討していきます。

④地区内の交通体系の再構築

生活者と観光客の視点で交通体系を再検討し、使いやすく便利な公共交通を目指して取り組んでいきます。

施策 3

新たな産業・
雇用の創出

取組み

新しい産業集積と
雇用の場づくり

主な内容

①空き物件を活用した新しい産業の集積

内山地区の空き店舗や古民家等を活用し、IT・クリエイティブ産業の誘致を支援します。

②陶磁器産業とクリエイティブ産業等との連携支援

内山地区の歴史などを活かし、多面的な産業間連携、及び異業種交流を推進し、新たな取組みを支援します。

③空き物件を活用した新しい起業・創業支援

これまで出店されている飲食・小売業のほかに、情報サービス業などの幅広い業種の起業・創業の支援に取り組んでいきます。

④陶磁器産業の課題解決に向けた取組みに関する支援

産地が抱える課題や将来の展望の実現に向けた情報交換を行い、活性化に繋がる取組みを支援していきます。

施策 4

関係・交流人口
の創出拡大

取組み

地域の魅力を
活かした
観光拠点づくり

主な内容

①古民家を活用した民泊の導入支援

内山地区のかつての商習慣を参考に、歴史や文化を掛け合わせた観光交流プログラムの企画・立案と、内山地区内での滞在客増加に寄与する宿泊施設の開業や広報支援に取り組んでいきます。

②札の辻周辺の観光・交流拠点の整備

観光資源が集積する札の辻周辺の魅力をさらに高めていくため、観光客が集い・交流できる拠点整備に取り組んでいきます。

③駐車場の利用促進と誘導支援

観光客目線での駐車場の誘導案内や空き状況をリアルタイムで把握できる仕組みづくりに取り組んでいきます。

施策 4

関係・交流人口
の創出拡大

取組み

地域の魅力を
活かした
観光拠点づくり

主な内容

④回遊性を高める道路環境の整備

観光客・住民が内山地区を安心して散策できるよう、交通環境の見直し等について、関係機関と協議検討し、街中の賑わいづくりに取り組んでいきます。

⑤次世代の情報技術を活用した魅力発信

次世代の高速通信技術を用いた様々な情報発信ツールを活用し、内山地区の魅力発信に取り組んでいきます。

⑥町並み景観などを活かした集客の推進

伝統的建造物の歴史や価値というコンテンツを活かした集客の仕組みを構築し、集客の推進を図ります。

施策 4

関係・交流人口
の創出拡大

取組み

地域の魅力を
活かした
観光拠点づくり

主な内容

⑦表通りの空き店舗の利活用と流動化

空き店舗の年間を通じた活用を推進するため、所有者へ利活用の意向を把握するとともに、所有者と利用希望者との仲介・流通の仕組みを構築し、空き店舗の流通促進に取り組んでいきます。

⑧産業観光の取組や体験・見学による集客の推進

内山地区に足を運ばないと「見れない・出来ない」ことを観光資源とした集客に取り組んでいきます。

⑨住民による景観の演出

ボランティアガイドによるまち案内、市民団体により四季に合ったイベントを開催するなど、歴史的建造物を活かす景観の演出を図ります。

施策 5

伝統的建造物群
の活用

取組み

歴史的価値が
伝わりやすい
景観づくり

主な内容

①伝統的建造物の歴史・価値の情報発信

伝統的建造物ポータルサイトなどにより、建物の特徴や歴史的価値などを可視化し、幅広い情報の発信に取り組んでいきます。

②伝統的建造物の住みやすい環境

伝統的建造物に指定された家屋は、改修等の規制により、生活における不便が生じているため、関係機関等と連携し、規制緩和を含めた住みやすい環境づくりに取り組んでいきます。